

第2回「ASU・Mo」開催 ～マルハニチロ株式会社～



2月28日（水）、企業とシニアの方々が直接対話できる場「ASU・Mo (Active Senior Utility Model)」を開催いたしました。今回は、マルハニチロ株式会社中央研究所所長の小梶様から魚食を中心とした「マルハニチロが目指す生涯健康計画について」というテーマでお話いただき、その後、グループディスカッションを実施いたしました。

詳細につきましては、後日報告書を作成し、各会員様にお送りいたします。

■ 主なディスカッションのテーマ

- ・ マルハニチロブランドについて
- ・ 特定保健用食品・機能性食品について
- ・ 日常での健康意識について など



▲ 執行役員 各支社・広域営業部統轄 マーケティング部長・高橋様
事業の歴史や今後の展望等のお話をいただきました。



▲ 中央研究所 所長・小梶様
食と健康における問題や魚食の有用性に関する研究、また魚食の魅力まで詳細にご説明いただきました。

▶ 質問の一つ一つにマーケティング部の花島様、(写真左)小川様(写真右)が丁寧にお答えくださいました。



開催企業を募集しています。
詳細につきましては、事務局までお気軽にご相談ください。

荒川区リサイクルフェスタ出展

3月11日（日）、あらかわりサイクルセンターで実施されたイベント、「リサイクルフェスタ」に出展いたしました。当日は食品ロスの現状や期限表示、また生団連の取り組む誰もができる食品ロス削減策について、クイズを通して分かりやすくご紹介いたしました。その他にも区が家具・食器等を回収し、無料提供する企画やフードドライブ（※）の実施等3Rを推進する内容を行い、大いに盛り上がりました。

自治体のイベントへの出展や会員の皆様の店舗等での開催招聘にご興味ある方は、お気軽に事務局までお問い合わせください。



※フードドライブ

家庭で余っている加工食品等を持ち寄り、それらをまとめて地域の福祉団体や施設等に寄付する活動

2月度定例勉強会

2月16日（金）、憲政記念館にて国際経済研究所と共催で定例勉強会を開催いたしました。今回は生団連の井上専務理事が、この50年間の流通・小売を取り巻く環境変化についてお話しいたしました。以前より速いスピードで変化していくヒト・モノ・カネ・情報に対し、今後流動性を高めていくのか、規制していくのか、消費者と企業が一緒になって考える必要があり、その議論の場が生団連であるとの思いを皆様に共有いただきました。



生団連HP 更新情報！

- 2018.03.08 東日本大震災から7年を迎えるにあたって
- 2018.03.07 生団連会報VOL.23を発行いたしました
- 2018.02.23 【ニュースレター】Vol.58(「企業部会」発足！他)を発行いたしました
- 2018.02.13 企業部会設立趣意書について

【お問合せ先】

国民生活産業・消費者団体連合会 中川 ☎ : 03-6833-0493 ✉ : jim@seidanren.jp
〒108-0075 東京都港区港南2-18-1 JR品川イーストビル8階 URL : <http://www.seidanren.jp/>